小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版G

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 大阪府堺市にある、日本でいちばん大きな前方後円墳を何というか

(2) 弥生時代に、とれた米をたくわえるためにつくられた、床の高い倉を何というか

(3) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいを何というか

(4) 3世紀に邪馬台国を治め、30ほどの国を従えた女王はだれか

(5) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか

(6) 710年に、奈良につくられた都を何というか

(7) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか

(8) 平安時代の貴族がくらした、池や庭のある広いやしきのつくりを何というか

(9) 何度も失敗しながら中国（唐）からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧はだれか

(10) 役人の心構えを示すために定められた、17の条文からなるきまりを何というか

(11) 平安時代に、随筆の『枕草子』を書いた人物はだれか

(12) 平氏をほろぼしたあと、鎌倉に幕府を開いた人物はだれか

(13) 室町幕府の3代将軍で、京都の北山に金閣を建て、中国（明）との貿易を始めた人物はだれか

(14) 鎌倉時代に、2度にわたって九州北部に攻めてきた、モンゴル人がつくった中国の国を何というか

(15) 16世紀の半ばに、種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられた武器を何というか

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一し、検地や刀狩を行った人物はだれか

(17) 江戸幕府が、キリスト教を禁止し、外国との貿易や行き来をきびしく制限した政策を、のちに何とよんだか

(18) 「東海道五十三次」など、各地の風景の浮世絵をえがいた人物はだれか

(19) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか

(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか